

「介護関連サービス開発研究会」を実施

- 公的介護保険制度導入の先進事例であるドイツでの経験や実情を調査・分析し、我が国の公的介護保険の制度・内容とその導入が医療・福祉関連産業に与える影響、さらには当該領域における公的セクターと民間（非営利・営利）との役割分担などの研究を通じて、介護関連サービスの今後の事業展開の方向性等の検討を行った。
- コーディネーター 田中 滋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）
- アドバイザー 小木津敏也（（社）シルバーサービス振興会 企画部長）
- 研究会を4回実施 18社20名参加  
（3回目は独（仏）訪問調査）
- 報告書完成～平成8年3月末（研究会メンバーに配布）